

日本キリスト教団 東金教会 (8)

2018年2月25日 復活前第5主日礼拝

年度目標 《繋がれて生きる》

聖句 わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。 ヨハネ福音書15章5節

【礼拝式次第】

司奏受案名礼拝感謝祈禱	式案付内係祈禱	中阿三藤安薬師
前奏	中村文子	
讃美歌 7	一	
使徒信条 566	//	
交読文 7	司・会衆	
主の祈り 564	一	
聖書 フィリピ書	司会者	
1:12~21		
祈禱	中里同	
新聖歌 205	一	
み言葉の伝え	中村征一郎	
[わたしの身によって]		
讃美歌 225	一	
献金		
礼拝感謝	安延寺	
// //	薬師	
報告	中里同	
頌栄 541	一	
祝禱(派遣)	中村征一郎	
後奏 新聖歌 58	聖歌隊	

【集会案内】

聖書研究祈禱会 2月28日(水)午後7時半~
 早天祈禱会 月-金7時(除祭日)メーヤー館
 聖歌練習 本日礼拝後
 聖書輪読会 3月4日(日)9:50-10:10
 礼拝準備祈禱会 3月4日(日)10:25-10:30

【報告】

☆2月23日(金)に持たれた焼肉パーティーは教会学校生徒、保護者、教師等合わせて総勢63名で楽しく持つことを得ました。
 ☆3月13日(火)ときがね幼稚園第90回卒園式が予定されております。ご加禱下さい。
 ☆3月25日は棕櫚の主日です。
 ☆教会報「朱鷺が峯」編集発行に関し、関心をお持ちの方は中村牧師までお申し出下さい。
 ☆イースター(4月1日)に受洗希望の方は中村牧師まで申下下さい。
 ☆3月18日より予定されておりました朴牧師の聖地旅行は人数の関係で今回は中止とのこと。念のためご報告致します。

【分区・支区・教区報告】

○3/2 14:00 長期宣教委員会 於-西千葉教会
 ○3/12 17:30- 支区常任委員会 於-西千葉
 ○東総分区牧師会 3/20 10:30- 於・東金

【2月25日~3月3日の誕生者】

○澤本 姉 ○中島 姉 ※おめでとう
 ございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【次週(3月4日)聖餐式当番者】

配餐者 ... 安延・井上
 祈禱者 ... 藤田・児保

【先週集会状況】

集会名	男	女	計	早天祈禱会		
				日	男	女
主日礼拝(2/18)	16	39	55	2/19	1	2
受洗準備会(2/24)	3	4	7	2/20	1	2
聖書輪読会(2/18)	3	3	6	2/21		
教会学校(2/18)	9	12	21	2/22	1	2
山田台集会(2/20)	6	8	15	2/23	1	2

主日礼拝献金(2/18).....45, 483円
 教会学校献金(2/18).....8, 350円

【今日のメッセージ】

題 [わたしの身によって]
 聖書 フィリピ書1:12~21

1. さまざまな評価のなかで
2. ポジティブな生き方
3. わたしの身によって

【次週(3月4日)礼拝案内】

題 『生きることも死ぬことも』
 聖書 フィリピ書1:21~26
 交読文 8
 讃美歌 8番 274番 494番
 新聖歌 355番

【次週(3月4日)礼拝当番者】

御言葉の伝え ... 中村征一郎
 司式者 ... 岡村里井
 奏楽者 ... 中津久
 受案者 ... 土藤
 内番者 ... 藤田
 名礼当番 ... 三武
 礼拝感謝祈禱 ... 幼稚園教
 // // ... 林本
 c s お話し ... 小澤
 会堂清掃者 ... 澤
 // // ... 花看
 看板書き ... 林本

【聖書から】
 それから、「霊はイエスを荒野に送り出した。イエスは四十日間そこに止まり、サタンから誘惑を受けられた。その間、野獣と一緒におられたが、天使たちが仕えていた。」
 マルコ福音書一章十二〜十三節

今年のリントは二月一四日(灰の水曜日)から始まり、三月三十一日までです。日曜日を除くと丁度四十日間、その期間をレントと言います。その間私たちが主イエス・キリストの十字架の恵みに悔い改めと感謝をもって過ごします。四十日間野で誘惑を受けたイエス様についてマルコ福音書は具体的な物語を伝えていません。詳しくはマタイ、ルカ福音書の四章に記されています。四十日間という試練の期間、荒野とさう孤獨と危険、困難の象徴のような場、そしてその間にいた野獣といま存在した。あなたが「神の子に相応しいものか」と誘惑してくる。あなたが「神の子に相応しいものか」と誘惑してくる。あなたが「神の子に相応しいものか」と誘惑してくる。

た状況、目に見えるものでは、サタンを黙らせることは出来ません。ところが、サタンを黙らせる存在や使命を揺さぶられた、惑わせるものにもなりませんでした。野獣と一緒にいられたが、天使たちが仕えていた。狼と小羊は共に草を食み、獅子は牛のようにわらう。蛇は塵を食べ物とし、わたしの聖なる山のどこにおいても食べ物とも滅ぼすことのない。どんなとき、どんな場も主がおられると「聖なる場」となります。神様の召しに気がつき、恵みを見出す私たちは、苦しみ、たえ試練のときが続き、終わらせぬ苦しみを、トラウマの記憶でもありません。しかし、ひとり、あんなに愛されたい。執り成し、あんなに愛されたい。執り成し、あんなに愛されたい。執り成し、あんなに愛されたい。執り成し、あんなに愛されたい。

【礼拝心得】

- ①礼拝は前奏から後奏までを守る。
- ②入室したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
- ③遅れてきた者は静かに入室し、特に祈禱の時は入室を控え、その場で共に祈りを守る。
- ④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
- ⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。